

令和8年3月

葛飾区立小松南小学校改築のための基本的な考え方（案）説明会
開催概要について

日頃より、葛飾区の教育行政並びに小松南小学校の学校運営にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和8年2月27日（金）に開催した「葛飾区立小松南小学校改築のための基本的な考え方（案）に関する説明会」におきまして、様々なご質問・ご意見を頂戴しました。説明会でのご質問等への回答要旨をまとめましたので、ご報告いたします。

引き続き、小松南小学校の改築事業へのご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

1 説明会の概要

- (1) 開催日時 令和8年2月27日（金）
午後6時から午後7時10分まで
- (2) 開催場所 小松南小学校 体育館
- (3) 参加者 15名

2 動画による説明

- (1) 掲載期間
令和8年2月24日（火）～掲載中
- (2) 再生回数
133回（3月24日時点）

3 主な質問と回答

No.	質問	回答
1	新校舎にプールを整備するのか。	天候に左右されず安定した環境で水泳事業を実施できるよう、令和2年度に「今後の水泳指導の実施方法に関する方針」を策定し、改築校については、学校外の屋内温水プールを活用して水泳授業を行い、学校にはプールを設置しないという考えを示しています。本方針に基づき、小松南小学校では既に学校外の屋内温水プールで授業を行っており、新校舎にプールを設置する予定はありません。

No.	質 問	回 答
2	学校内に地域も使える屋内温水プールを整備してほしい。 (同様のご意見他2件)	上記方針に基づき、小松南小学校の校内に屋内温水プールを設置する予定はありません。
3	説明会での意見を踏まえて、今後、設計変更の余地はあるのか。	設計については、この説明会の意見を踏まえ、教育委員会で検討したうえで、改築のための基本的な考え方に基づいて進めていきます。 基本設計(案)がまとまった際にも、改めて説明会を開催する予定です。
4	旧松南小学校跡地の活用に当たっては、住民の意見を聞いてほしい。 (同様のご意見他1件)	昨年末から、施設部が中心となって地域の代表の方々との勉強会を開催し、跡地活用の検討を進めています。 いただいたご意見を施設部に伝え、今後方針がまとまり次第、地域にも説明し、意見を聞く場を作れるよう検討します。
5	25クラスで見込んでいるが、将来的に児童数が減った際の余裕教室の活用策について教えてほしい。	間仕切りのできる多目的室を整備するなど、児童数の変化に柔軟に対応し、教室が無駄にならないよう工夫します。 余裕教室の活用については、学校と協議し、地域の皆様の声を聞きながら、施設開放なども検討していきます。
6	一般的に、着手から竣工まで10年程度とのことだが、いつ着手するのか。	今年度末に改築のための基本的な考え方を策定するため、昨年からの改築懇談会にて改築方法の検討を始めています。
7	校庭の熱中症対策はどのようなものかを考えているのか。	既存の校舎では、テントを活用して日陰を作るなどの対策をしています。新校舎における熱中症対策については、今後の設計で検討していきます。
8	校庭の仕様をどうするのか。	これまでの改築校では、クレイ舗装が一般的です。今後の設計で具体的に検討していきます。
9	図書館は整備するのか。	本区では「学習センター(学校図書館)」と呼んでいます。新校舎でも整備します。
10	地域の避難所としての機能をしっかり確保してほしい。	浸水深以上の高さへの体育館配置やバリアフリーの向上、貯水機能付き給水管など、防災機能の向上を図ってまいります。
11	実際に避難所を運営する際の、校舎への入り方や誰が門を開けるのかなども整理してほしい。	各学校には学校避難所指定職員が配置されており、地域と一緒に避難所運営に当たる体制を確保しています。